

第29回建設業経理士1級財務諸表 解答速報

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。

問1

正規の簿記の原則とは、正確な会計帳簿の作成とそれにもとづく財務諸表の作成を要請する原則である☆☆この原則によれば、帳簿記録の要件として、記録の網羅性、検証可能性および秩序性が求められることになる。しかしこの記録の網羅性とは、すべての取引項目を完全に記録することを必ずしも要求していない。

重要性の原則とは、重要性の乏しいものについては、本来の厳密な会計処理によらないで他の簡便な方法によることも正規の簿記の原則に従った処理として認められるというものである☆☆

そのため、正規の簿記の原則と重要性の原則は会計処理の面で補完的な関係があるといえる☆☆

問2

企業会計が目的とするところは、企業の財務内容を明らかにし、企業の状況に関する利害関係者の判断を誤らせないようにすることである☆。簡便な処理法の結果、帳簿に記入されない簿外資産や簿外負債が生じても、それは利害関係者の判断を誤らせるものとはならない☆。重要性の原則による簡便な処理法の適用が企業会計上容認される根拠は、企業の状況に関する大局的な観察を前提にした「計算の経済性」に求められる☆☆

予想採点基準

☆…2点×10=20点

☆の前の文の内容が正解で得点

〔第2問〕

記号(ア～チ)

1	2	3	4	5	6	7
カ	ス	ア	セ	ソ	タ	コ
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆… 2点×7=14点

〔第3問〕

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6	7	8
B	A	B	B	B	B	A	A
★	★	★	★	★	★	★	★

予想採点基準

★… 2点×8=16点

〔第4問〕

問1 千円☆

問2 千円☆

問3 千円★

予想採点基準

☆… 5点×2=10点

★… 4点×1=4点

〔第5問〕

精 算 表

(単位：千円)

勘 定 科 目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金 預 金	7,153						7,153	
受 取 手 形	38,000						38,000	
完成工事未収入金	52,800		183,200				★236,000	
貸 倒 引 当 金		2,430		3,050				★5,480
未 成 工 事 支 出 金	220,667		1,500 6,000 1,903	1,070 229,000			0	
仮 払 法 人 税 等	9,500			9,500			0	
機 械 装 置	75,000			15,000			★60,000	
機械装置減価償却累計額		22,500	4,500	6,000				24,000
土 地	22,000						22,000	
定 期 預 金	25,000		750				★25,750	
投資有価証券	18,000		1,200				19,200	
その他の諸資産	21,582						21,582	
工 事 未 払 金		42,157						42,157
未 成 工 事 受 入 金		65,900	65,900					0
完成工事補償引当金		1,168		1,903				★3,071
退職給付引当金		95,715	1,070	1,290				95,935
その他の諸負債		20,684						20,684
資 本 金		160,000						160,000
資 本 準 備 金		19,000						19,000
利 益 準 備 金		7,000						7,000
繰越利益剰余金		2,000						2,000
完 成 工 事 高		365,200		249,100		★614,300		
完 成 工 事 原 価	292,160		229,000		521,160			
受 取 利 息	750			1,522		★772		
雑 収 入		2,152				2,152		
販売費及び一般管理費	20,594		1,290		21,884			
その他の諸費用	2,700				2,700			
	805,906	805,906						
固 定 資 産 除 却 損			9,000		★9,000			
未 収 利 息			772				772	
貸倒引当金繰入額			3,050		3,050			
その他有価証券評価差額金				840				★840
繰延税金資産			540				★540	
繰延税金負債				360				360
未 払 法 人 税 等				8,869				★8,869
法人税、住民税及び事業税			18,369		18,369			
法人税等調整額				540		540		
			528,044	528,044	576,163	617,764	430,997	389,396
当 期 (純 利 益)					★41,601			41,601
					617,764	617,764	430,997	430,997

※ 0の記入は省略しても可。



予想採点基準
★… 3点×12=36点

2022年3月(第30回)試験向け

建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも、近くに学校などが無い方でも、オンラインで気軽に安心して学べるネットスクールのWEB講座で、2022年3月に実施される第30回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力!

分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールのWEB講座は、スマホやタブレットでも受講可能。それに合わせて、30分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。

また、スマートフォンやタブレットの端末では、講義をダウンロードすることも可能なので、通信料を気にせずに外出先で学習することも可能です。



※この画像はイメージです。

■標準コースと料金のご案内■ ※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目	基本講義	直前 答練	過去問 ゼミ	予想・ 質問会	とおる 模試	担当講師	受講料金 (教材・消費税10%込)※	
2級	13回		3回	1回	1回	桑原知之	¥31,800	
1級	財務諸表	12回	3回	5回	1回	藤本拓也	¥45,500	3科目セット ¥110,800
	財務分析	8回	3回	5回	1回		¥40,300	
	原価計算	8回	3回	5回	1回		¥40,300	

- ・上記料金は、初めてネットスクールのWEB講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールのWEB講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認ください。お問合わせ下さい。
- ・お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。

★建設業経理士 WEB 講座 無料説明会のお知らせ★

2022年3月試験に向けた建設業経理士WEB講座の特長や学習のポイントなどを、建設業経理士WEB講座担当の桑原先生と藤本先生がYouTube Liveによる生配信で説明します。

YouTubeのアカウントがあれば、チャットを使って相談することも可能です。ぜひご覧ください。

※生配信終了後も録画された内容をご視聴頂くことが可能ですが、その際、チャット機能は使用できませんので、ご了承ください。

9月15日(水) 19:30~

詳細はネットスクールホームページ、またはネットスクール公式YouTubeチャンネルへ。